

調査委員会における調査研究報告書

教科名（ 保健体育 ）

No. 1

調査研究の観点	所 見		
	発行者（東京書籍） 発行者番号（ 2 ）	発行者（大日本図書） 発行者番号（ 4 ）	発行者（大修館書店） 発行者番号（ 50 ）
1 内 容	①各学習単元で「学習課題」を示し、何を学ぶかが明確になっている。 ②各学習のはじめに、経験や今ある知識を使って考えさせる項目「見つける」があり、書き込みができる単元がある。 ③各章末の「章末資料」では、発展的な内容を学習することができる。「学習のまとめ」は二次元コードからページを開くことができ、単元の学習の確認ができる。 ④各単元の二次元コードを開くと、章全体で学習する単元と、それに関連する動画や資料にアクセスできる。	①各学習単元で「学習のねらい」を示し、何を学ぶかが明確になっている。 ②各学習のはじめに、経験や今ある知識を使って考えさせる項目「つかもう」がある。考えを書き込める欄は設けていない。 ③各章末の「章末資料」では、章に関連した情報や統計データなどを載せている。章末「学びを活かそう」では学びを応用する課題を掲載している。「学習のまとめ」は二次元コードからページを開き、単元の学習の確認ができる。 ④各単元に二次元コードが掲載されており、まとめの問題にアクセスすることができる。	①各学習単元で「今日の学習」を示し、何を学ぶかが明確になっている。 ②各学習のはじめに、経験や今ある知識を使って考えさせる項目「課題をつかむ」がある。考えを書き込める欄は設けていない。 ③各章末の「特集資料」では、章に関連した情報を載せている。「章のまとめ」として書き込み式の問題のページを設け、単元の学習の確認ができる。 ④単元により設定している「学習のまとめ」の二次元コードを開くと、単元の「学習のまとめ」に取り組むウェブページが出るが、「学習のまとめ」がない単元もある。「保体クイズにトライ」の二次元コードは各単元があり、クイズ形式の問題のウェブページにアクセスすることができる。
2 構成・分量	①総ページ数194で、保健編（4章4単元）、体育編（3章3単元）で構成されている。 ②保健編、体育編は学年ごとにまとまっており、第1学年から第3学年までの学習内容に見通しがもてるようになっている。また、学年ごとに保健編、体育編の順番で構成されている。 ③体育編の総ページ数33、保健編の総ページ数121、その他（さくいん等）の総ページ数40で構成されている。 ④見開き1ページを1単位時間とし、「見つける」「学習課題」「課題の解決」「活用する」「広げる」という学習の流れに沿って構成されている。また、保健編、体育編どちらも1ページの中に左側に文章、右側に資料となっている。 ⑤イラストや写真、グラフといった資料を多く掲載し、各単元7割程度を占めている。	①総ページ数191で、保健編（4章4単元）、体育編（3章3単元）で構成されている。 ②保健編、体育編は学年ごとにまとまっており、第1学年から第3学年までの学習内容に見通しがもてるようになっている。また、学年ごとに体育編、保健編の順番で構成されている。 ③体育編の総ページ数36、保健編の総ページ数116、その他（さくいん等）の総ページ数39で構成されている。 ④1見開きを1単位時間とし、保健編、体育編どちらも本文は左ページ、資料を右ページに分かれている。 ⑤イラストや写真、グラフといった資料を多く掲載し、各単元5割程度を占めている。	①総ページ数191で、保健編（4章4単元）、体育編（3章3単元）で構成されている。 ②保健編、体育編は学年ごとにまとまっており、第1学年から第3学年までの学習内容に見通しがもてるようになっている。また、学年ごとに体育編、保健編の順番で構成されている。 ③体育編の総ページ数37、保健編の総ページ数134、その他（さくいん等）の総ページ数57で構成されている。 ④見開き1ページを1単位時間とし、保健編、体育編どちらも見開きの中央に本文、その周辺に資料となっている。 ⑤イラストや写真、グラフといった資料を多く掲載し、各単元5割から6割程度を占めている。
3 表記・表現	①ユニバーサルデザインフォントが使用されている。 ②本文は明朝体、本文中のキーワードは、ゴシック体で区別されている。 ③本文は、発達の段階に応じた適切な用語で、簡潔明瞭に表現されている。	①ユニバーサルデザインフォントが使用されている。 ②本文は明朝体、本文中のキーワードは、太字のゴシック体で区別されている。 ③本文は、発達段階に応じた適切な用語で、平易で分かりやすく表現されている。	①ユニバーサルデザインフォントが使用されている。 ②本文は明朝体、本文中のキーワードは、太字で区別されている。 ③本文は、発達段階に応じた適切な用語で、平易で分かりやすく表現されている。
4 使用上の便宜	①教科書サイズが、縦B5サイズで、横A4サイズである。 ②章ごとに「小学校で学習したこと」「高校で学習すること」が掲載されており、学習の系統性が示されている。 ③ページの欄外に、二次元コードがあり、デジタル機器で学習した内容を短時間で動画解説したものを視聴する仕様となっている。心肺蘇生などに関する動画資料も視聴できる仕様となっている。	①教科書サイズが、縦B5サイズで、横はA4サイズより1cm程度小さい。 ②章ごとに「小学校で学習したこと」「中学校で学習すること」「高校で学習すること」が掲載されており、学習の系統性が示されている。 ③ページの欄外に、「ミニ知識」が示されている。ページ欄外に二次元コードがあり、まとめ問題にアクセスすることができる。AEDや応急手当に関する動画資料も視聴できる仕様となっている。	①教科書サイズが、縦B5サイズで、横A4サイズである。 ②章ごとに「小学校で学習したこと」「高校で学習すること」が掲載されており、学習の系統性が示されている。「学習を始める前に」において、学習課題となる問いが示されている。 ③ページの欄外に、二次元コード「保体クイズにトライ！」がある。簡単な知識を問う問題にデジタル機器で取り組む仕様となっている。AEDや応急手当に関する動画資料も視聴できる仕様となっている。

調査委員会における調査研究報告書

教科名（ 保健体育 ）

No. 2

調査研究の観点	所 見		
	発行者（Gakken） 発行者番号（ 224 ）	発行者（ ） 発行者番号（ ）	発行者（ ） 発行者番号（ ）
1 内 容	①各学習単元で「学習の課題」を示し、何を学ぶかが明確になっている。 ②各学習のはじめに、経験や今ある知識を使って考えさせる項目「ウォームアップ 課題の発見」があり、これまでの経験などを振り返りチェックできる欄が設けられた単元がある。 ③各章末の「探求しよう」、「章のまとめ」では、学びの活用や学習の振り返りと確認ができる。 ④各単元の二次元コードを開くと、3年間で学習する単元と、それに関連する画像や動画、ワークシートの一覧にアクセスすることができる。		
2 構成・分量	①総ページ数 200 で、保健編（4章4単元）、体育編（3章3単元）で構成されている。 ②保健編、体育編は学年ごとにまとまっており、第1学年から第3学年までの学習内容に見通しがもてるようになっている。また、学年ごとに体育編、保健編の順番で構成されている。 ③体育編の総ページ数 38、保健編の総ページ数 135、その他（さくいん等）の総ページ数 27 で構成されている。 ④項目ごとに「課題の発見」「学習課題」「課題の解決」「学びの活用」という、学習の流れに沿って構成されている。また、保健編、体育編どちらも1ページの中に左側に文章、右側に資料となっている。 ⑤写真やイラスト、資料を多く掲載しているが、文章による説明が多く、写真やイラストの割合は4割程度である。		
3 表記・表現	①ユニバーサルデザインフォントが使用されている。 ②本文は明朝体、本文中のキーワードは、太字のゴシック体で区別されている。 ③本文は、発達段階に応じた適切な用語で、平易で分かりやすく表現されている。		
4 使用上の便宜	①教科書サイズが、縦B5サイズで、横A4サイズである。 ②章ごとに「小学校で学習したこと」「高校で学習すること」が掲載されており、学習の系統性が示されている。 ③ページの欄外に、「とりくメーター」と二次元コード「章デジ」がある。「とりくメーター」では、自己の学習の振り返りができる。「章デジ」では、関連資料やワークシート、外部リンクにアクセスすることができる。		